

令和7年度 滋賀森林管理署公共工事契約状況

令和7年5月12日

分任支出負担行為担当官
滋賀森林管理署長 川崎 秀親

工事名		施工場所		工事種別	工事概要	入札方式
三郷山林道改良工事		滋賀県甲賀市信楽町 (三郷山国有林)		林道工事	林道改良 38.0m	一般競争入札 (価格競争)
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
8,130,000円	－	令和7年4月25日		株式会社 暁 京都府亀岡市ひえ田野町佐伯飼條16-1		
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
6,950,000円	令和7年5月	令和7年9月				

- 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別添「競争参加資格確認結果書」のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別添「入札筆記書」のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別添「工事積算内訳書」のとおり

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札(政府調達対象外)に付します。

本事業は令和7年3月から適用する労務単価の適用事業です。

令和7年3月12日

分任支出負担行為担当官

滋賀森林管理署長 元山 英樹

1 工事概要等

(1) 工 事 名 三郷山林道改良工事(電子入札対象案件)

(2) 工事場所 滋賀県甲賀市信楽町(三郷山国有林)

(3) 工事内容 延長 38.0m

(4) 工 期 契約締結日の翌日から令和7年9月30日まで

なお、週休2日を達成できないことを事由に工期を減じることはしない。

(5) 総価契約単価合意方式(包括的単価個別合意方式)の適用

ア 本工事は、「総価契約単価合意方式(包括的単価個別合意方式)」(以下「本方式」という。)の対象工事である。本工事では、契約変更等における協議の円滑化に資するため、契約締結後に、受発注者間の協議により総価契約の内訳としての単価等(共通仮設費、現場管理費、一般管理費等を含む)について合意するものとする。

イ 本方式の実施方式は、工事数量表の細別の単価に請負代金比率(落札金額を予定価格で除したもの)を乗じて得た各金額について合意する方式とする。

ウ 本方式の実施手続は、「総価契約単価合意方式(包括的単価個別合意方式)実施要領の制定について(試行)」(令和3年11月1日付け3林政政第357号林野庁林政部林政課長通知)及び「総価契約単価合意方式(包括的単価個別合意方式)実施要領の解説について(試行)」(令和3年11月1日付け林野庁林政部林政課長事務連絡)によるものとする。

(6) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。

なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(7) 本工事は、国有林野事業の工事における競争参加資格確認資料の簡素化対象工事である。

(8) 本工事は、林道規程2級以上の改良工事であるため、施工困難工事に指定する。

(9) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事(発注者指定方式)である。

契約締結後、週休2日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休2日の取組実績証明書を発行する。

(10) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事であ

る。

- (11) 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所(相互の間隔が直線距離で10km程度又は移動時間が60分程度)において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。
- (12) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費等の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (2) 近畿中国森林管理局の競争参加資格のうち、別表1の1に示す一般競争参加資格の認定を受けていること(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、近畿中国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。))。

- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者((2)の再確認を受けた者を除く。)でないこと。

- (4) 元請けとして、別表1の2に示す同種工事を施工した実績を有すること(共同企業体が同種工事を施工した場合における構成員の実績については、出資比率が20%以上である構成員に限り、当該構成員の実績として認める。)。なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長(以下「森林管理局長等」という。)が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)第4の3に規定する工事成績表の評定点(以下「工事成績評定点」という。)が65点未満のものは実績として認められない。

共同企業体にあつては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- (5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法(昭和24年法律第100号)に基づき配置できること。ただし、請負金額が4,000万円以上の場合には専任で配置できること。この場合、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

また、主任技術者又は監理技術者の継続的な技術研鑽の重要性や建設業の働き方改革を推進する観点を踏まえ、技術研鑽のための研修、講習、試験等への参加、休暇の取得、その他の合理的な理由で技術者が短期間工事現場を離れることについては、適切な施工ができる体制を確保し、発注者の承認を得た場合は主任技術者又は監理技術者の配置は要しない。

ア 1級若しくは2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者。

なお、詳細については入札説明書による。

- イ 別表1の2に示す期間に完成・引渡し完了した上記(4)の同種工事の施工経験を有する者であること。

共同企業体の構成員としての施工経験は、出資比率が20%以上である場合のものに限る。

ただし、共同企業体であつては、1人の主任技術者又は監理技術者が同種工事の施工経験

を有していればよい。

なお、森林管理局長等が発注した同種工事に係る施工経験である場合にあっては、工事成績評定点が入札説明書に示す点数未満のものは施工経験として認めない。

ウ 監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

エ 建設業法(昭和24年法律第100号)第7条第2号、第15条第2号に規定する本店、営業所等の専任技術者として登録されている者でないこと。

(6) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)及び競争参加資格確認資料(以下「確認資料」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、近畿中国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」(昭和59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。

(7) 森林管理局長等が発注した同種工事のうち、別表1の3に示す期間に完成・引渡しした工事の実績がある場合においては、当該工事に係る工事成績評定点の平均が65点以上であること。

(8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本関係又は人的関係がある建設業者でないこと。

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)(入札説明書参照)

(10) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、別表1の4に示す区域内に所在すること。また、共同企業体として申請書及び確認資料(以下「申請書等」という。)を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、別表1の4に示す区域内であること。

(11) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下の届出の義務を履行していない建設業者(建設業法(昭和24年法律第100号)第2条第3項に定める建設業者をいい、届出の義務がない者を除く。以下「社会保険等未加入建設業者」という。)でないこと。

ア 健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出の義務

イ 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出の義務

ウ 雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務

(13) (2)の競争参加資格を有していない者であっても、競争参加資格の確認申請を行うことができる。

この場合、(1)及び(3)から(12)までの事項を全て満たしているときは、開札の時に(2)の事項を満たしていることを条件として、競争参加資格があることを確認するものとする。

ただし、開札の時に(2)の事項を満たしていない場合は、競争参加資格がないものとする。

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

ア 提出期間：別表1の5のとおり。

イ 提出場所：別表1の5のとおり。

ウ その他

電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、FAX 等によるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は、申請書等を上記イに原則電子メール（提出期限必着。）で送信すること。

(3) 申請書及び確認資料は入札説明書に基づき作成すること。

(4) 上記(2)のアに規定する期限内に申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争入札に参加できない。

4 入札手続等

(1) 担当部局:上記3の(2)のイに同じ

(2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び近畿中国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。

なお、やむを得ない事情等により紙入札方式により入札を予定している者等には、下記アからウにより入札説明書等必要な情報を交付する。

ア 交付期間:別表1の6のとおり。

イ 交付場所:上記(1)に同じ

ウ その他:配付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を持参すること。郵送等の持参以外の方法による提出は認めない。

ア 電子入札システムによる入札:別表1の7のとおり。

イ 紙入札方式による入札:別表1の7のとおり。

ウ 開札:別表1の7のとおり。

エ 紙入札方式による競争入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写しを持参し、入札前に確認を受けること。なお、代理人が入札する場合は委任状をあわせて持参し、入札前に確認を受けること。

5 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金:免除

イ 契約保証金:納付

ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。

(ア) 利付き国債の提供

(イ) 金融機関若しくは保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。)の保証。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書(様式は自由。)を電子入札システムにより提出すること。発注者の承諾を得て紙入札方式により入札する場合は、入札書とともに工事費内訳書(様式は自由。)を提出すること。

なお、当該工事費内訳書未提出等の入札は、無効とする。

(4) 入札の無効

- ア 本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書等に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- イ 無効の入札を行った者を落札者としたことが明らかとなった場合には、落札決定を取り消す。
- ウ 分任支出負担行為担当官から競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時に上記2に掲げる資格がない場合は、競争参加資格のない者に該当する。
- エ 上記アの場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止又は第10の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 落札者の決定方法

落札者の決定は、競争参加資格の確認がなされた者の中で予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格では当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者としてすることがある。

(6) 配置予定主任技術者等の確認

落札者決定後、CORINS(一般財団法人日本建設情報総合センターの工事实績情報システム)等により配置予定の主任技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を締結しないことがある。なお、分任支出負担行為担当官によりやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定主任技術者等の変更は認められない。

(7) 契約書作成の可否:要

(8) 関連情報を入手するための照会窓口:上記3の(2)のイに同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2の(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も、上記3の(2)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 資料の内容のヒアリング

資料の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 本案件は、申請書等の提出及び入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び「電子入札システム運用基準(建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務)」(令和5年6月)による。

(12) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程(平成19年農林水産省訓令第22号)第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容(日時、相手方及び働きかけの内容)を記録

し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められる場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(13) 建設業者は、建設業法上、その営業所ごとに専任の技術者を置くことになっており、工事の主任技術者等は原則兼務できないことに留意すること。

(14) 下請契約からの社会保険等未加入建設業者の排除等について

工事の施工のために請負契約を締結する工事において、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請負人とはしないものとする。

ただし、受注者は、社会保険等未加入建設業者を下請負人とすることができる場合がある。
この場合の要件並びに手続き等については、入札説明書等による。

(15) 本工事請負契約における契約約款は、近畿中国森林管理局ホームページの「国有林野事業工事請負契約約款（別表1の8）」をダウンロードすること。

なお、上記のダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(16) 詳細は入札説明書による。

お知らせ

- 1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、近畿中国森林管理局のホームページ「[発注者綱紀保持対策](#)」をご覧ください。

- 2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和2年7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

別表 1

工事名：三郷山林道改良工事

1 競 争 参 加 資 格	格付年度：令和5・6年度 格付内容：土木一式 等 級：C等級又はD等級
2 同 種 工 事	実績期間：平成21年4月1日～令和6年3月31日までの間に元請けとして完成・引渡しが完了した同種工事 同種工事：森林土木工事（治山事業における溪間工事・山腹工事、林道事業における林道新設工事（林業専用道を含む。）・林道改良工事（林業専用道を含む。）・林道災害復旧工事（林業専用道を含む。））
3 工 事 成 績 評 定 点 の 平 均 点	期 間：令和3年4月1日～令和6年3月31日
4 所 在 地	滋賀県内又は隣接する京都府内、福井県内、三重県内
5 申 請 書 等	提出期間：令和7年3月13日～令和7年3月27日17時 提出場所：〒520-2134 滋賀県大津市瀬田 3-40-18 滋賀森林管理署 総務グループ 電話：050-3160-6115 メールアドレス：nyusatu_shiga@maff.go.jp
6 入札説明書等の交付・閲覧（紙入札方式の場合）	交付・閲覧期間：令和7年3月12日～令和7年4月17日
7 入札及び開札の日時、場所	【電子入札システムによる入札】 入札開始 令和7年4月15日 9時00分 入札締切 令和7年4月18日 9時30分 【紙入札方式による入札】 開札日に入札書を持参し開札場所において 令和7年4月18日 9時30分に入札すること。 【開札の日時及び場所】 開札日時：令和7年4月18日 10時00分 開札場所：滋賀森林管理署 会議室
8 国有林野事業工事請負契約約款	令和6年4月12日以降に入札契約手続きを開始する工事の請負契約から適用

(別添1)

競争参加資格確認結果書

工 事 名 : 三郷山林道改良工事
発注機関名 : 近畿中国森林管理局 滋賀森林管理署
入札公告日 : 令和 7 年 3 月 28 日
競争参加資格確認結果通知日 : 令和 7 年 3 月 28 日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
株式会社暁	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

入札筆記書

調達案件番号

003805004020240003

調達案件名称

三郷山林道改良工事

業者名称	業者区分	第1回入札金額	結果
(株)暁		6,950,000	落札

結 果

落札者決定

入札執行月日

令和07年4月18日

部 署

近畿中国森林管理局滋賀森林管理署

入札書比較価格 (税抜き) 8,130,000

予定価格 (税込み) 8,943,000

調査基準価格 (税抜き) 0

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行担当署名

川崎 秀親

立会・確認担当署名

大本 幹雄

竹原 昇平

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
林道開設・改良	式	1		3,173,000	費目行
林道土工	式	1		633,000	工種行
掘削工	式	1		82,878	種別行
掘削(土砂) 機械施工 礫質土	m3	30	2,647	79,410	
掘削(岩石) 機械施工 軟岩Ⅱ	m3	1	3,468	3,468	
盛土工	式	1		20,392	種別行
盛土(流用土) 機械施工 1種盛土	m3	8	2,549	20,392	
作業土工	式	1		412,460	種別行
床掘り 機械施工 礫質土	m3	90	2,191	197,190	
埋戻し 機械施工	m3	55	3,914	215,270	
残土処理工	式	1		92,397	種別行
残土処理 3種残土 機械施工 敷均し	m3	57	1,621	92,397	
法面整形工	式	1		25,510	種別行
法面整形(切土部) 機械施工 礫質土 粗面仕上げ	m2	33,100	613	20,290	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
法面整形(盛土部) 機械施工 礫質土 裸土羽	m2	12	435	5,220	
擁壁工	式	1		2,185,000	工種行
現場打擁壁工	式	1		2,042,450	種別行
基礎材 割栗石5-15cm 厚15cm	m2	19,200	3,201	61,459	
コンクリート 18-8-20BB	m3	24,500	51,970	1,273,265	
型枠 一般型枠	m2	63,100	9,957	628,286	
足場 キャットウォーク	m	26	2,946	76,596	
水抜パイプ 硬質塩ビ管 φ75 VU管	m	3,300	862	2,844	
根固工	式	1		103,670	種別行
コンクリート 18-8-20BB 小型構造物	m3	1,400	51,590	72,226	
型枠 一般型枠 小型構造物	m2	3,500	8,984	31,444	
かご工	式	1		38,920	種別行
ふとんかご	m	2	19,460	38,920	
排水構造物工	式	1		297,000	工種行

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管渠工	式	1		258,686	種別行
基礎材 RC－40 厚20cm	m2	4,200	2,890	12,138	
コルゲートパイプ φ600 I 型	m	7,800	23,105	180,219	
フィルター材 良質土（現地採取）	m3	4,780	4,264	20,381	
填充材巻込 瀝青板 10mm 二重巻	m2	6	7,658	45,948	
流末工	式	1		38,920	種別行
ふとんかご	m	2	19,460	38,920	
構造物撤去工	式	1		58,000	工種行
構造物取壊し工	式	1		38,276	種別行
コンクリートブロック撤去	m2	18,800	2,036	38,276	
排水構造物撤去工	式	1		20,140	種別行
コルゲートパイプ撤去	m	5	4,028	20,140	
仮設工	式	1		831,000	費目行
仮設工	式	1		831,000	工種行

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工	式	1		630,073	種別行
ポンプ排水 1号地	式	1		424,405	
ポンプ排水(小口径) 2号地	式	1		205,668	
産業廃棄物処理工	式	1		106,352	種別行
産業廃棄物運搬 コンクリート殻（無筋） 4t車運搬	m3	5,600	11,253	63,016	
産業廃棄物運搬 金属くず 2t車運搬	t	0,165	13,530	2,232	
産業廃棄物処理 コンクリート殻（無筋）	t	13	3,150	40,950	
産業廃棄物処理 金属くず	t	0,165	938	154	
伐採工	式	1		95,000	種別行
支障木伐採 伐採・枝払い・現場内集積含む	式	1		95,000	
直接工事費	式	1		4,004,000	
共通仮設費計	式	1		852,000 852,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		4,004,000 * 21.28 / 100 852,000	
純工事費	式	1		4,004,000 + 852,000 4,856,000	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費	式	1		4,856,000 * 36.14 / 100 1,754,000	
工事原価	式	1		4,856,000 + 1,754,000 6,610,000	
一般管理費等	式	1		((6,610,000 * (22.97 + 0 + 0) / 100) + 2,644) - 0 1,520,961	
一般管理費等計	式	1		1,520,961 1,520,000	
工事価格	式	1		8,130,000 8,130,000	
消費税相当額	式	1		8,130,000 * 10 / 100 813,000	
請負金額	式	1		8,130,000 + 813,000 8,943,000	